

第2次茅野市地域創生総合戦略 数値目標・KPI管理シート

基本 目標	数値目標・KPI	算出方法	策定時現状値 (H30実績値)	単位	推移				目標値	目標値の根拠	担当課
					R2	R3	R4	R5			
全体	生産年齢人口比率	茅野市の将来人口推計(将来展望推計)における生産年齢人口比率	57.1	%	56.6	56.4	56.4	56.3	55.8	令和6年度に茅野市の将来人口推計(将来展望推計)55.8%を達成するため、生産年齢人口比率を割合により算出した。	企画課
基本 目標1	市内観光地延利用者数	長野県観光地利用者統計調査	3,301,500	人	3,259,100	2,141,200	3,337,300	3,742,100	3,367,000	しあわせ信州創造プラン2.0における諏訪地域観光の目標は、5年間で2%増の成長目標を掲げていることから、この目標の達成を目指す。	観光課
	茅野市観光情報サイトアクセス数	茅野観光ナビ・ちの旅ホームページのアクセス件数	810,000	件	1,355,555	1,422,348	1,380,086	1,233,588	1,000,000	「100万アクセス」の大台に乗せることを目標に置く。	観光課
	茅野市SNSリーチ件数	SNSを通じて市から発信された情報へのリーチ数	108,864	件	373,815	784,819	932,420	863,708	587,645	事務事業評価におけるSNSリーチ件数の目標値。	地域創生課
	蓼科エリア観光地利用者数	長野県観光地利用者統計における蓼科の利用者数	1,495,100	人	1,480,800	1,003,900	1,509,700	1,627,300	1,540,000	しあわせ信州創造プラン2.0における諏訪地域観光の目標は、5年間で2%増の成長目標を掲げていることと、蓼科湖道の駅等の施設整備が完了することを踏まえ、この目標の達成を目指す。	観光課
	尖石縄文考古館来館者数	尖石縄文考古館への年間の来館者数	56,953	人	26,366	32,442	54,030	51,425	65,000	平成26年度来館者数は、仮面の女神が国宝指定となった年であり、突出して多い。平成26から31年度の来館者数の平均は58,682人。来館者の増をめざし企画展他事業を展開するも、人口減少の将来展望を踏まえて、理想目標としてこの数値を設定する。	文化財課
	市内観光消費額	長野県観光地利用者統計調査	1,046,730	万円	1,033,084	686,644	1,066,949	1,197,412	1,067,600	しあわせ信州創造プラン2.0における諏訪地域観光の目標は、5年間で2%増の成長目標を掲げていることから、この目標の達成を目指す。	観光課
基本 目標2	「将来、茅野市に住みたい」と思う15歳から18歳の割合	茅野市在住者15歳～18歳向けアンケート結果において、「ずっと住みたい」、「一度は県外へ出て、将来的に茅野市へ戻って住みたい」と回答した子どもの数	36.7	%	36.8	未発表	未発表	未発表	60	人口ビジョンの実績から年齢的に将来の居住地を決めかねている子どもを4割程度と見込み、残りの6割については、将来茅野市に戻ってきたいと思えるようなまちを目指す。	企画課
	コワーキングスペース売上額	コワーキングスペース年間売上額	7,476	千円	10,053	9,824	11,855	12,020	8,200	地方創生推進交付金KPI値。工業振興ビジョン管理指標値	商工課
	別荘地の水道使用量	別荘地の水道使用量(蓼科、白樺湖、チェルトの森、三井の森)	262,925	m	215,309	227,059	236,747	225,441	285,000	直近5年間(平成26年度から平成30年度)における使用量の伸び率を維持できた場合の令和6年度数値	観光課
	CHUKOらんどチノチノ利用者数	CHUKOらんどチノチノ利用者数	13,909	人	2,898	3,470	3,994	7,429	17,000	第3次茅野市こども・家庭応援計画(どんぐりプラン)目標数値	こども課
	公立諏訪東京理科大学卒業生の市内創業・就業者数	公立諏訪東京理科大学卒業生の市内創業・就業者数	10	人	11	10	2	3	20	第1次茅野市地域創生総合戦略の目標値を継続	商工課
基本 目標3	社会増減数	転入者数-転出者数	115 (5年累計)	人	-53	56	-33	26	510 (5年累計)	第2次茅野市人口ビジョン目標数値	企画課
	設備投資促進支援件数	設備投資促進支援利用件数	23	件	33	22	19	18	24	第2次工業振興ビジョンの中小企業振興補助金(目標9件)、製造業等労働環境改善補助金(目標15件)の合算数値	商工課

基本 目標	数値目標・KPI	算出方法	策定時現状値 (H30実績値)	単位	推移				目標値	目標値の根拠	担当課
					R2	R3	R4	R5			
基本 目標3	新規創業者数	制度融資開業資金・創業資金年間利用者数	19 (5年平均)	人	16	25	15	33	20 (5年平均)	茅野市創業支援等事業計画目標数値	商工課
	市内製造業従業者数	工業統計調査数値	8,932	人	8,485	8,914	9,018	8,807	8,932	生産年齢人口の減少を産業の新陳代謝や、働く場所の確保支援により現状値を維持する	商工課
	市内事業所就業者数	経済センサス数値(※速報値含む)	25,435	人	25,020	25,020	25,903	23,908	25,435	生産年齢人口の減少を産業の新陳代謝や、働く場所の確保支援により現状値を維持する	商工課
	新規就農者数	諏訪地域振興局へ報告する就農者数	18 (5年累計)	人	8	5	2	4	25 (5年累計)	5年間の平均就農者数＝3.6人(18人÷5年)。H30から補助金等も新設されたことから5人／年を目指す。	農林課
	待機児童数	待機児童数	0	人	0	0	0	0	0	引き続き待機児童0を目指す。	幼児教育課
	楽園信州ちの協議会の実施するツアーへの参加者数	協議会の実施するツアーへの参加実績	130(43) ※	人	0(0)	0(0)	94(25)	59(40)	130(70)	総数としてはH26年からH30年までの平均値を維持しながらも、より若者の移住者を増やすことを目指す。	地域創生課
	楽園信州ちの協議会を通じた移住・定住件数	協議会に報告があった移住者数	52(7) ※	件	69(46)人	60(21)人	75(52)人	88(20)	52(20)	総数としてはH26年からH30年までの平均値を維持しながらも、より若者の移住者を増やすことを目指す。	地域創生課
	住宅政策に係る支援を受けた移住・定住世帯数	住宅リフォーム促進事業、サンコーボラス旭ヶ丘の入居促進・活用事業、住宅団地販売促進事業による支援を受けた移住・定住者数	28(19) ※	世帯	36(18)	96(48)	47(16)	18(7)	140(85) (5年累計)	リフォーム補助移住・定住加算：10世帯(5世帯)×5年＝50世帯(25世帯) 住宅団地購入者：10区画(5区画)×5年＝50世帯(25世帯) サンコーボラス入居移住者：空室25戸＝25世帯(20世帯) ＋サンコーボラス退去定住者：3件(3件)×5年＝15世帯(15世帯) 計 140世帯(85世帯)	都市計画課
基本 目標4	合計特殊出生率	茅野市統計情報	1.6		1.49	1.51	1.34	未発表	1.7	第2次人口ビジョンより、平成27年(2015年)の合計特殊出生率1.6が、令和42年(2060年)にかけて合計特殊出生率2.07に上昇すると仮定(毎年0.01ずつ上昇)	企画課
	人口千人当たりの婚姻件数	婚姻件数×千人/人口	5.8	件	3.5	3.9	3.6	3.3	7	第1次総合戦略の目標未達成のため、引き続き設定する(第1次の際の現状値が6。そこから1人上げる目標)	企画課
	不妊・不育症治療助成件数	不妊・不育症治療助成件数	38	件	63	66	40	34	90	より多くの夫婦に治療を受ける機会が持てるように、現状値の2倍以上の助成を行う(当初85件であったが、令和2年3月26日現在で85件を達成。若干上方修正し、維持する目標とする)	健康づくり推進課
	育てにくさを感じたとき対処できる親の割合	対処できる親の数/育てにくさを感じている親の数(%)	77.2	%	77.8	82.9	78.23	79.4	85	国のすこやか親子21と同じ増加率を目指す	健康づくり推進課
	相談解決の割合	相談終了数÷相談件数(%)	100	%	100	100	100	100	100	引き続き100%を維持する。	こども課
	こどもと家庭の支援、応援の充実の満足度	茅野市市民アンケート「こどもと家庭の支援、応援の充実」の設問における満足度平均点	3.24		未発表	未発表	未発表	未発表	4	【市民アンケート】該当の設問の満足度平均点で4(ほぼ満足)の数値を目指す	企画課
基本 目標5	茅野市の行政サービス全般に対し不満を感じている人の割合	茅野市市民アンケート「茅野市の行政サービス全般について、どの程度満足していますか。」の設問における、やや不満である、不満であると回答した人の割合	11.1	%	未発表	未発表	未発表	未発表	0	【市民アンケート】行政サービスに不満を感じる市民がいらないことを目指す	企画課

※()内は、15歳以上45歳未満の数値